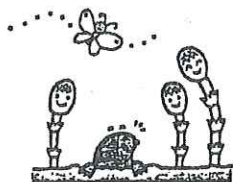


センター通信

PTAがくれた「つながり」



伊丹市PTA連合会
愛護厚生委員長
北山 美喜子

「365日の紙飛行機」を歌う美しいハーモニーが会場を包み込み、大きな拍手がわきおこり、主催者側として半年間準備を重ねてきた日々が報われたように感じました。11月14日にアイフォニックホールで開催された、伊丹市PTA連合会主催家庭教育セミナー『お父さんお母さんからのメッセージ』の締めくくりの場面です。

このイベントも第28回を迎え、今回は記念公演で女声コーラスグループ「麗音」さんが団名の通り麗しく響く歌声を披露され、幅広いレパートリーで構成された40分間、日常生活を少し離れた別世界のような時間を楽しむことができました。

『お父さんお母さんからのメッセージ』と銘打っているように、記念公演の前の第一部では毎回4名の伊丹市在住の保護者の方が作文形式でメッセージを発表されます。それぞれのご家族への想い、お子さんへの愛情がいっぱい詰まったメッセージには、共感するところや、自分には無かった視点に驚くところもあり、毎日同じように繰り返してきた日々をリセットして前進する元気ももらえました。

準備期間中は慣れないことばかりで、案内状一枚出すのにもミスをしたり、色々な方にご迷惑をおかけしましたが、皆さんが温かく対応して下さり、なんとか無事に終えることができました。特に、話し合いを進めながら一緒に活動してきたPTAの皆さんとは、一つのチームになれたという充実感があります。SNSで簡単にやりとりができる現代ですが、同じ空間で時を過ごし、体験を共有することが心の栄養になると感じた一日でした。

こうしたつながりを少しずつ作っていくことが、未来を生きる子ども達を守る大きな輪に広がっていくと思います。

子どもたちのココロの声 聴いていますか？

1月31日(金)に、第3回愛護補導連絡会を実施しました。今回は、大阪国際大学教授の 米田 薫 先生に『思春期の子ども的心と大人のかかわり』という演題で講演をしていただきました。会の冒頭に席替えをして、初対面同士でワークショップをしながら、子どもとのかかわり方の基本について研修しました。初めはぎこちなかった参加者も、会の終わる頃には自然に会話が弾む関係になり、大変有意義な研修会になりました。

お話の中で印象に残ったのは、子どもとよい人間関係を育てるコミュニケーションで大切にしたい次の3ステップでした。

- 第1段階 子どもの言いたいことにまず耳を傾ける
(子どもの気持ちを受け止める)
- 第2段階 子どもの願いを叶えるための方法を一緒に考える
(一方的に示唆を与えない)
- 第3段階 子どもの年齢に応じて大人の考え方や気持ちを伝える

私たち大人は、ついつい一方的に大人の価値観を押しつけがちですが、先生の言われるように、ココロの声を語り合い、互いに「よかった」と思える関係が築けたらいいですね。

少年補導委員による 街頭補導活動のまとめ

下記の表は、4月から2月までの街頭補導活動の集計です。

◆街頭補導の件数 《平成29年2月末まで》

	幼小	中	高他	大人	合計
声かけ	6,469	1,054	839	2,013	10,375
会話等	(4,854)	(1,086)	(693)	(1,341)	(7,974)
あいさつ	7,313	1,121	946	3,412	12,792
	(3,459)	(790)	(628)	(1,819)	(6,696)
遊びに に関して	163	90	35	25	313
	(375)	(280)	(204)	(0)	(859)
ぐ犯・ 不良行為	6	19	35	0	60
	(6)	(34)	(131)	(0)	(171)
交通に に関して	284	127	342	1,105	1,768
	(171)	(165)	(433)	(1,204)	(1,973)
計	453	236	412	1,040	2,141
	(552)	(479)	(768)	(1,204)	(3,003)

() 内は昨年同期の数です。

- 今年度は、子どもたちとの関係づくりに力を入れ、声かけ運動に取り組んできました。これからも、問題

3月の主な行事

- 3日(金) 合同教育相談
- 8日(水) 伊丹市少年補導委員連合会役員会・定例理事会

行動をしている子どもたちだけでなく、幼児から大人まで多数の人たちに積極的に声かけ・会話をしていきたいと思えます。

- 交通に関することでは、大人への声かけが最も多くなっています。子どもの見本として、大人が率先して交通マナーを守るよう心がけていくことが、子どもたちのマナー向上につながっていくと思えます。

電話相談・来所相談のまとめ

◆電話・来所相談の件数 《平成29年2月末まで》

	本年度	昨年同期	昨年比
電話相談	155	123	+32
来所相談	27	39	-12

- 電話相談の内容で多かったのは、「しつけ・子育て」「不登校」、来所相談では、「反社会的行動」「不登校」でした。

様々な相談がありますが、相談者の思いを受け止め、相談してよかったと思っただけのようにしていきたいと思えます。

白ポストによる有害図書類 回収状況のまとめ

◆白ポスト回収状況 《平成29年2月末まで》

	本年度	昨年同期	昨年比
有害図書	2,039	2,504	-465
有害AV	713	810	-97
有害DVD	3,255	4,680	-1,425
回収総数	6,007	7,994	-1,987

白ポスト設置場所(市内16カ所)

裁判所前、JR北伊丹駅駐輪場、バラ公園バス停、荒牧バス停
北センター前、中野西公園、山田バス停、車塚公園内
阪急稲野駅、南センター前、阪急新伊丹駅、女性児童センター
阪急伊丹駅前、いたみホール、西桑津バス停、JR伊丹駅1階

- 有害図書類の回収総数は減少傾向にありますが、毎月多くの有害図書類がポストに入れられるのは、市民の皆様の環境浄化に対する高い意識の表れだと思えます。これからもご協力お願いいたします。

《白ポスト移設のお知らせ》

阪急伊丹リータ3階に設置していた白ポストを阪急伊丹駅バスロータリー5番のりば前の階段下に移設しました。

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター(Tel: 780-3540)までお寄せください。

- 10日(金) 少年を守る日 市内広報・一斉補導
- 14日(火) 伊丹市少年進路相談員連絡会
- 21日(火) 第3回少年愛護センター運営協議会
- 24日(金) 有害図書回収